

●絵本コーナーではテーマを決めて絵本の紹介をしています。今回のテーマは「草・木・花きれいだな」です。

ローズのになわ



ローズのになわ

ピーター・レイノルズ/作
かとう りつこ/訳
主婦の友社 E/シユ/10-20X24

世界中を冒険して花のたねをあつめたローズは、自分の庭をつくってみようと思いつきます。そんなローズが見つけたのは、「いそがしいまち」の「さびしいばしょ」。ローズは土をたがやし、花のたねを植えることにしますが……。話がすすむと色があざやかになっていく、ステキな絵本です。

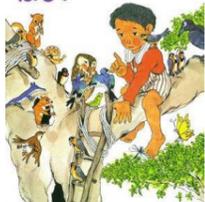
たんじょうびおめでとう!



マーガレット・ワイズ・ブラウン/さく
レナード・ワイズガード/え
こみや ゆう/やく
長崎出版 E/ナカ/11-26

ふかいもりのなかで たくさんのどうぶつたちがうまれたよ。いもむし、みつばち、りす、ぶた、うさぎ……。みんなすこしおおきくなって、花がいっぱいのはるに1さいのたんじょうび。たんじょうびプレゼントは、いちばんほしいものをもらったよ。うれしいきもちになる絵本です!

おおきな きがほしい



おおきな きがほしい

佐藤 さとる/ぶん
村上 勉/え
偕成社 E/カイ/10-26

「おおきな 木が ほしいなあ。」
かおるが考えているおおきな木は、すてきな木です。
うーんと太い木だから、はしごがかかっている、とちゅうにほらあながあって、もっと上にはかわいい小屋があります。ここでホットケーキをやいたり、りすやことりたちがあそびに来たりするのです。「じぶんだけの木があったら…。」そんなふうを考えたら、わくわくしますね。



ちいさいタネ

エリック=カール/さく
ゆあさ ふみえ/やく
偕成社 E/カイ/Y30

ある秋の日、風にとばされた10コのタネ。これは、その中でいちばんちいさなタネのおはなしです。ちいさなタネはさまざまな困難をのりこえて花をさかせることができるのでしょうか…。『はらぺこあおむし』の作者によるおはなしです。絵本にえがかれているタネに注目してよんでみてください。

ボランティアさんのおススメ絵本

あくたれラルフ



あくたれラルフ

ジャック・ガントス/さく
ニコール・ルーベル/え
いしい ももこ/やく
福音館書店 E/フク/V
(童話館からも出版あり)

「あくたれねこの ラルフは、セイラの ねこでした。あくたれでも、セイラは、ラルフが すきでした。」

家族もラルフがすきでしたが、あまりのあくたれぶりにとうとうサーカスにおいてきぼりにされます。ラルフはサーカスでどうなるのでしょうか?あくたれはなおるのかしら?

“あくたれ”とは反抗的、すねた態度をとることです。ラルフのそれは人間の子どものようで、子どものセイラがそんなラルフを諭しているところがなんとも微笑ましいです。

ミッフィーやくまのプーさんの翻訳をした石井桃子がラルフの“あくたれ”ぶりを軽妙に描いているたのしい一冊です♪(アリスの会)

春日井市図書館・児童室のご案内

開館時間：火曜日～日曜日 午前9時～午後8時
休館日：月曜日(休日の場合は、その直後の休日でない日)
電話：(0568)85-6800

しろうさぎとりんごの木



石井 睦美/さく
酒井 駒子/え
文溪堂 E/フン/13-27

森の中のちいさな家でうまれた、しろうさぎ。ちいさな家でしたが、しろうさぎに必要なものはなんでもそろっていました。ベッド、テーブル、ぬいぐるみ、食器、そして、りんごの木。りんごのおいしさをはじめて知ったしろうさぎは、翌日さっそくりんごの木をかじってみようとおもうのですが…。

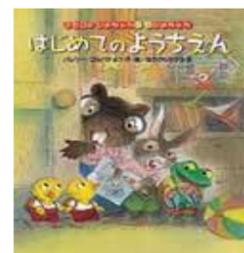
この世界のうつくしさを、しろうさぎの目をとおして、みずみずしくえがいた絵本です。

卒園・入園の本

旅立ち・はじまりの季節によみたい本です



みんなおおきくなった
中川 ひろたか/文
藤本 ともひこ/絵
世界文化社 E/セカ/15-27



ふたごのひよちゃんぴよちゃん
はじめてのようちえん
バレリー・ゴルバチョフ/作・絵
ながわ ちひろ/訳
徳間書店 E/トク/05-29